



新宮

木協だより

2021年(令和3年)  
(昭和37年12月10日創刊)  
発行/新宮木材協同組合 総務委員会  
〒647-0025 新宮市あけぼの4番64号  
TEL. 0735-22-6105(代)  
FAX. 0735-22-6107

URL:<http://www.shingumokkyo.com> e-mail:[s-mokkyo@cronos.ocn.ne.jp](mailto:s-mokkyo@cronos.ocn.ne.jp)



(株)新宮原木市場が新設した選別機と皮剥機

(株)新宮原木市場 新春初市

1月18日(月) 午前10時開市

# 新年のぞく挨拶

新宮木材協同組合

理事長 植松 浩

明けましておめでと  
うございます。新たな  
年を迎え皆様方のご多  
幸を心よりお祈り申し  
上げます。

さて、ここ数年来組  
合の最重要課題であつ  
た「新宮・紀宝道路問題」  
については、対象地の  
売買契約・引渡、貯木場  
使用地の移転、そして  
取用に伴う代替資産の  
買替特例を利用した土  
地購入がすべて完了致  
しました。

組合員の皆様には、長  
年にわたり特別委員会  
をはじめ様々な会議で  
この問題についてご指  
導・ご鞭撻を賜り誠に  
ありがとうございます

た。

また、対象地引渡の  
ための貯木場使用地の  
移転（上貯木場を製品・  
丸太置場として借りて

頂いていた組合員さん  
の下貯木場残地部分へ  
の移転、及び対象地で  
ある下貯木場で営業し  
ていた（株）新宮原木市場  
の上貯木場への移転）  
の際には、関係者の皆  
様にご不便・ご面倒を  
おかけ致しました。こ  
の場をお借りしてご協  
力頂いたことにお礼を  
申し上げます。

前述のように「新宮・  
紀宝道路問題」はほぼ  
終了致しましたが、今

後は「県道あけぼの広  
角線拡幅工事問題」が  
ございます。

これは組合の前を通  
る県道の拡幅対象地に  
木霊塔施設の一部が含  
まれるため、施設の移  
転等を検討しなければ  
ならないというもので  
す。

木霊塔建立供養式は  
昭和二十六年（一九五  
一年）に第一回が行わ  
れ、昨年までで六一回  
を数える当組合の伝統  
行事であります。

「伐られて倒れる  
樹木の発する断末魔の  
悲鳴を耳にする柚人の  
心情、業者が被る莫大  
な恩恵を想い、首を垂  
れ、木霊に感謝し供養  
する」―初代理事長杉  
本喜代松氏の発想によ  
ると伝えられている木  
霊塔建立供養式を今後  
どの場所でのよう

形で執り行うのか、検  
討事案は山積しており  
ます。

この問題につきまし  
ては、昨年一二月に木  
霊塔説明会を開催し、  
皆様から忌憚のないご  
意見を頂きました。今  
後は「木霊塔移転等検  
討委員会」を立ち上げ  
て、その中で検討して  
いきたいと思えますの  
で、ご協力の程よろし  
くお願い致します。

今年は丑年です。熊  
野速玉大社の拝殿に飾  
られている大絵馬には、  
牛が金俵三俵をゆつく  
りと運ぶ図柄と「神威  
照道（しんいしようど  
う）」の文字が書かれて  
おります。

「信じた道をしっかりと  
歩めば神様は道を照ら  
してくれる。コロナ禍  
は続くかもしれないが、

金俵に希望を呼び込み  
たい」との思いが込め  
られているそうです。

ご承知のように、昨年  
から世界中で猛威を振  
るっている新型コロナ  
ウイルス感染症につい  
ては、いまだ収束の兆  
しがみえません。です  
が「明けない夜はない」  
という言葉がございま  
す。

コロナ禍に負けず、  
今年一年が皆様にとつ  
て幸多い素晴らしい年  
になることを祈念し、  
今一度組合員の皆様  
にご指導・ご協力をお願  
い申し上げます。新年の御  
挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年も

よろしくお願

い申し上げます

組合員一同



# 年頭所感

(株)新宮原木市場

社長 谷口 泰仁

新年明けましておめでとうございます。

本年も原木市場に対しまして格別のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

さて、昨年8月26日の第55期定時株主総会並びに役員会に於きまして社長に選任され3期目の就任を致しました。今後共一層お引立て賜りますようよろしくお願い申し上げます。昨年は新宮・紀宝道路

事業に伴い上貯木場をご利用しております

皆様には下貯木場残地へのスムーズな移転を行なうて頂き誠に有難うございます。そのおかげで当社も無駄なく移転を完了し、上貯木場に選別機と皮剥き機を新設し本格的に事業を開始しようとした矢先新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言や移動の制限、感

染対策等例年とは全く違う1年を強いられた

年となりました。しかし、新宮原木市場が地域の原木流通機関であるという意識は常に持ち、出来る限り皆様のご負担が最小限になるよう心掛けて役員一同懸命に運営を行って参りました。

そうした中で、昨年に引き続き本年も自社で山林を購入し今以上に取扱量を増やすべく、「待ち」の姿勢でなく、「攻め」の姿勢で多くの良材を提供できるよう努力して行く予定となっております。又、バイオマス関連業者との連携を密接に行いA材、

B材の集荷を増やせるよう営業を続けて参りたいと思っております。更にお客様のニーズを先取りした形の対応でお客様目線の迅速な接客・運営についても全役員が心掛けて参ります。これからも無くてはならない存在だと再認識して頂けるよう与えられた役割をしっかりと果たして行きます。

最後にまだまだコロナの収束が見えない中ではありますが、上貯木場へ移転したことを転機と捉え、新しい心構えで役員一同市場運営を行って参り木材の街新宮に在ってその

中心的役割を果たしてきたプライドを忘れず新宮から原木市場の火が消えないように頑張つて参りますので関係者の皆様方には更なるご支援・ご協力をお願い致します。新年にあたりご挨拶とさせていただきます。

## 謹賀新年

旧年中のお引立てとご愛顧に厚く御礼申し上げます。本年も倍旧のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。  
(株)新宮原木市場役員一同



新宮・紀宝道路関係

【原木市場の移転】

堤防下貯木場を利用して  
いた新宮原木市場も 8  
月末までにこれを明渡し  
上貯木場に移転し営業を  
つづけています。その後  
土木業者による下貯木場  
の地盤改良等の工事が進  
められており、日毎にそ  
の姿が変わっています。



工事の進捗状況

【上貯木場の整備】

新宮・紀宝道路事業に  
関連して代替地取得した  
上貯木場（元山一木材土  
地）について有効利用を  
図るために舗装工事等の  
整備を依頼しています。

【県道の拡幅工事】

新宮・紀宝道路に  
して県道あけぼの広角線  
の交通安全工事の関係で  
木材会館前の県道拡幅工  
事が実施されることとな  
り 9 月 17 日木材会館  
議室にて和歌山県の担当  
者より工事概要や補償の  
説明、起工承諾書等につ  
いて説明がありました。  
説明会終了後、組合員に  
て特別委員会を開催し起  
工承諾書の提出等につい  
て了承されました。



和歌山県の説明を受け、特別委員会の開催

木霊塔移転に関する  
説明会

12 月 3 日（木）午後 3  
時 30 分から木材会館に於  
いて木霊塔移転に関する  
説明会を開催しました。  
新宮・紀宝道路の事業化  
に伴う道路整備の関係で  
組合前の県道拡幅工事が  
実施されることとなりま  
した。それに伴い木材会  
館前の県道沿いにある植  
木や花壇の撤去、更に木  
霊塔と周辺の『百周年記  
念碑』や『杉本喜代松翁胸  
像』『貯木場開掘碑』の移  
転を余儀なくされました。  
これら課題についてこれ  
まで理事会及び総務委員  
会で検討してきたことを  
説明すると共に今後の木  
霊塔行事に関しこの機会  
を節目として行事の在り  
方や施設の仕様、組合員  
の減少による献木者の人  
選等現在抱えている問題

点についても意見交換を  
行いました。結論として  
年に 1 回は木霊に対し感  
謝と供養をする機会は設  
けるとし、木霊塔施設の  
設置内容や行事内容の詳  
細等については本日設置  
を検討した木霊塔移転等  
行くこととなりました。



現木霊塔配置

全木連会長賞受賞  
植松 浩 氏

鹿児島県で開催を予定  
しておりました第 55 回全  
国木材産業振興大会が新  
型コロナウイルス感染症  
の影響により中止となり  
ました。ただ、この大会で  
行なっております木材産  
業功労者への表彰は各単  
協からの伝達で行われ長  
年新宮木材業界でご活躍  
されている、当組合理事  
長の植松 浩氏が全木連  
会長賞を受賞されました。  
表彰状の授与は当組合理  
事会にて谷口副理事長よ  
り伝達させて頂きました。



表彰状の伝達

キヤラバン活動

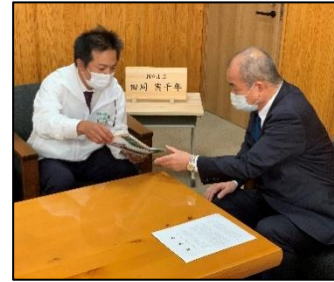
コロナ禍ではありませんが、公共建築物に於ける紀州材の利用促進を図るため和歌山県木連、和歌山県森連、紀州林業懇話会で組織する和歌山県木材利用推進協議会では、例年近隣自治体を訪問してキヤラバン活動を行っています。今年も次の通り実施し紀州材のPRに



11月17日(火) 午後1時~北山村を訪問



11月12日(木) 午後2時~太地町を訪問



11月17日(火) 午後4時~ 新宮市を訪問



11月17日(火) 午後3時~ 那智勝浦町を訪問

努めると共に木造住宅への補助金や日頃から木材利用を念頭に公共事業を検討して頂いている事への感謝を伝えました。その中で今回は木材の活用事例として木製ネームボードを事前に製作しサンプル品を提供しました。更に、住宅や建物以外の木材の利用先の提案も併せて行ない木材の利用拡大をお願いしました。

空間除菌脱臭装置

ジアイノ購入

新型コロナウイルス感染症のリスクが依然として高い中リスクを下げるべく今回パナソニック製次亜塩素酸 空間除菌脱臭機 ジアイノを購入しました。その際、和歌山県中小企業団体中央会が実施している「新型コロナウイルス感染症対策支援事業に係る助成金」事業を活用させて頂きました。除菌脱臭機を購入することで会館内の会議室を員外へ貸出す事が可能となり少額ですが収益となります。又、理事会や全体会議での感染リスクも抑えられ安全に行えるようになりました。



設置したジアイノ

(株)新宮原木市場主催

秋の記念市開催

毎年恒例の新宮秋まつりはコロナの影響で中止となりましたが、新宮原木市場単独で記念市が昨年10月17日・午前10時から開催されました。



記念市の風景

今回は前年に比べ若干ではありませんが、集荷量も多く木主、買方等皆さんの協力で平均単価も高くなりました。有難うございます。  
集荷量：824m<sup>3</sup>  
平均単価：1万1200円  
杉：1万5000円  
桧：1万2500円

木協社用車購入

これまで就労時間中の移動や送迎は職員の自家用車で行われておりその際の事故のリスクや備品の消耗等は自己管理となっていたことから今回その現状を見直し業務で使用する為の社用車の購入を決定し職員の負担を軽減しました。車種等については市内の移動を中心に考えている為コンパクトカーである日産ノート e-Power を購入し、12月24日に納車されました。



納車された社用車

第42回 児童生徒  
木工工作コンクール

新型コロナウイルス感染症の影響により第42回児童生徒木工工作コンクールは例年行っている会場での作品展示を中止し、Webと新聞掲載を活用した写真での開催と変更しました。作品の写真は会員が手分けして各小中学校へ出向き感染対策を行った上で作品一点一点撮影しデータに変え、そのデータを専用ホームページにて令和2年10月2日より閲覧できるように整備しました。新聞への掲載は紀南新聞と熊野新聞の協力の下令和2年10月2日〜3日にかけて全作品の写真を掲載して頂き無事行なうことが出来ました。

又、急な変更にご対応頂いた関係者及び各小中学校の先生方には厚く御礼申し上げます。

尚、本展では18校、64点の木工作品が展覧され上位2賞を新宮木材協同組合理事長賞と紀南木材新緑会会長賞とし、優秀賞5点を選出させて頂きました。尚、新型コロナウイルスの影響により今回は全国大会へのエントリーは控えさせて頂きましたのでご理解の程よろしくお願い致します。

(中谷 友哉)

新宮木材協同組合理事長賞  
「きめつのやいばのたんじろうの刀」



紀南木材新緑会会長賞  
「かんなくずぞうり」

木製パーテーション納入

新宮市からコロナ対策として新宮市役所内で使用する木製パーテーション20基の製作依頼を受け9月29日(水)無事全基納品しました。コロナで減入る気持ちがあるくなる暖かみのある優しいパーテーションが出来ました。市庁舎に訪れる際は是非気に掛けて見て下さい。

(倉谷 良太)



設置された木製パーテーション

出張

木工教室

紀南木材新緑会では新宮市及び東牟婁の小学校を対象に、木のぬくもりを触れ、木に親しんでもらうことを目的として、出張木工教室を毎年開催しています。

昨年コロナ禍ではありますが、制作キットを簡素化し作業時間を省き出来るだけ児童と接触する時間を減らす対策を行ないマスクや検温、消毒を徹底して事業を実施致しました。

内容はまず、森林教育として実際の山林の立木を前に新宮の木材の歴史・木の成長に掛かる時間・山の役割等を説明し、「木」の役割を理解して頂き、その後実際に測る・線をひく・切る・打つ等の作業を経てミニベンチを製作しました。慣れない工具に苦勞しながら木と真剣に向き合い、楽しんで活動の意義を改めて活動の意義を

感じました。この活動を通して、子供達の心と木と触れ合った記憶が刻まれ、興味を持って頂けたら幸いです。

又、本事業にご参加、ご協力頂いた全ての皆様に、心より御礼申し上げます。更に、紀の国森づくり基金の補助金を活用させて頂き有意義な活動が出来ることに本当に感謝致します。

今後も未来ある世代に木と親しむ時間を提供し、木に触れあえる場を作って参ります。(岡崎 俊樹)



体育館での木工体験  
(神倉小学校)



森林教育の風景



木工教室の風景

城南中学校より新緑会賛助会員を通じて木工教室の依頼があり11月5日(木)に1年生2クラス47名へ木工教室を実施しました。当日は木の役割や林業、製材業、木の表や裏について詳しく説明した後、木製の棚を製作しました。小学校の時より難易度の上がった製作キットに苦戦しながらも会員に助けってもらい、楽しみに皆組み上げて行きました。このような機会を作って頂いた学校へ感謝し、ご協力頂いた関係者の皆様には本当に心より感謝申し上げます。

(野中 亮伸)

城南中学校  
出張木工教室

新緑会として大変な面も多くありますが、生徒からは「勉強になった。」「この体験はこの先忘れません。」など、嬉しい言葉を沢山いただきました。この事業にご協力頂いた関係者の皆様には本当に心より感謝申し上げます。

10月29日(木)に近畿大学付属新宮中学校3年生47名を対象とした林業木材業体験会を実施しました。これは一昨年に続き学校が和歌山県の緑育推進事業を利用して実施している事業になります。当日は教室で林業や新宮の木材の歴史を学び、その後教室を飛び出し、熊野川町で間伐・玉切り体験、原木市場見学、製材所見学、プレカット工場見学、木工教室と川上から川下までを贅沢に盛り込んだ木育教育となっています。

近畿大学付属  
新宮中学校  
林業木材業体験



木製キットで木工体験



板美製材所での見学



山での間伐体験



教室での事前学習

## 第61回木霊塔建立供養式

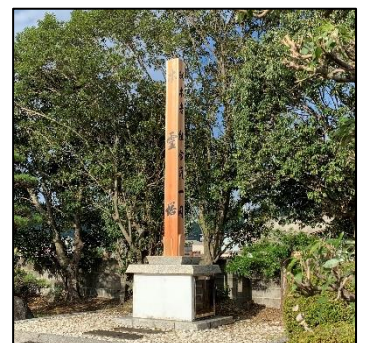
令和2年10月15日組合恒例行事の第61回木霊塔建立供養式を開催致しました。61回目の木霊塔行事は県道拡幅工事の関係や新型コロナウイルス感染症の影響により初めて行事を縮小し供養のみ執り行いました。その為、来賓の招待やモチ投げ、木やり音頭、木工展の表彰式といったお祭色を全て無くしました。

更に、献木者も今回は県道工事で木霊塔施設の一部が収用されることとなっていることから組合員へ献木をお願いするとご迷惑を掛ける可能性があると考え新宮木材協同組合組合員一同が献木者となり木霊塔を献木致しました。当日は秋晴れの爽やかな晴天となり、本広寺清水文雅住職にお勤め頂き滞りなく厳かに供養を執り行ない式典を終了しました。

《行事予定》  
1月18日(月)  
榊新宮原木市場  
新春初市 午前10時  
2月12日(金)  
末社詣り  
午前9時



鈴木江邨先生による揮毫



組合員一同 献木の木霊塔

◆◆◆原木市場平均単価◆◆◆

樹種	形 状	令和 2 年			備 考	
		10 月	11 月	12 月	長さ (m)	径 (cm)
杉	4m 小丸太材	7,900 (7,800)	7,900 (7,700)	8,100 (7,700)	4	6~13
	3m 14~20	9,100 (8,900)	10,200 (8,500)	10,600 (8,700)	3	14~20
	3m 22cm 上材	11,500 (12,200)	11,200 (10,100)	11,000 (9,700)	3	22~
	4m 14~22	8,500 (9,100)	8,700 (9,500)	10,500 (9,800)	4	14~22
	4m 24cm 上材	10,900 (11,200)	11,300 (11,400)	11,900 (11,400)	4	24~
檜	4m 小丸太材	- (7,700)	8,100 (7,800)	- (7,800)	4	6~13
	3m 14~20	9,800 (10,400)	10,900 (10,200)	10,800 (9,800)	3	14~20
	3m 22cm 上材	13,800 (12,600)	10,800 (14,300)	10,700 (10,500)	3	22~
	4m 14~22	10,500 (10,000)	11,000 (10,500)	12,100 (10,800)	4	14~22
	4m 24cm 上材	19,700 (17,900)	13,900 (14,800)	13,400 (12,000)	4	24~
杉総平均単価		10,100 (10,200)	10,900 (10,100)	11,300 (10,200)		
檜総平均単価		12,100 (12,100)	12,000 (11,600)	12,300 (10,800)		
総平均単価		10,700 (10,500)	11,200 (10,400)	11,700 (10,400)		

m<sup>3</sup>単価 ( ) は令和元年度

事務局  
年々始休業のお知らせ  
12月30日(水)  
1月5日(火)



組合事務局の月一回休業  
(土曜日)のご案内  
(1月~6月)  
1月23日(土)  
2月20日(土)  
3月27日(土)  
4月24日(土)  
5月22日(土)  
6月26日(土)

株新宮原木市場  
第55期  
定時株主総会

8月26日(水)、新宮木材会館に於いて株新宮原木市場の第55期定時株主総会が開催され、提出議案はすべて原案通り承認可決され、取締役任期満了につき選任の件では取締役全員が留任となり、その後の役員会で代表取締役社長に谷口泰仁氏が再度就任致しました。

全職再任  
代表取締役社長 谷口 泰仁  
代表取締役 植松 浩  
取締役 森谷 功  
岡崎 武人  
久保 勝靖  
日下 光  
玉置 和夫  
稲垣 幸二  
山下 充洋  
監査役 山下 充洋



谷口社長の挨拶

編集後記

◇ 正月号の表紙は昨年9月に上貯木場に移転し新設した株新宮原木市場の木材選別機・丸太皮剥き機を紹介しました。

◇ 昨年は新型コロナウイルスで世界中が混乱した1年でした。PCR検査、クラスター等聞き慣れない言葉を皆さんすっかり覚

えてしまったでしょう。ワクチン、治療薬の早期開発が待たれるところですが、これまで当然であった日常には戻ることが出来るのでしょうか。1年延期された東京オリンピック、パラリンピックの開催が気になります。

◇ 昨年末に組合恒例行事となっております木霊塔の移転に関する説明会を開催致しました。組合員が減少する中で今後の行事の方向性について意見交換を行い改めて木霊に対する感謝と供養の気持ちを深めました。

◇ 新宮・紀宝道路事業による工事もどんどん進んでおり、木材会館裏の元堤防下貯木場も一昨年の新規貯木場の整備に引き続き中央部分の盛土工事がどんどん進んでおり、これまでの風景と一変しております。

ゆつたりした佳きお年をお迎え下さい

